

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

Rev.1.03.19 (更新日：2009/5/18)

機能追加

1. HTTP リビジョンアップ機能を追加しました。
2. SIP サーバー機能において、レジスト間隔の最大値を指定できるようになりました。
3. 開催中の会議の拠点接続状況を表示する機能を追加しました。
4. 常に開催状態の会議が登録できるようになりました。
5. 参加拠点を限定しない会議が開催できるようになりました。
6. 会議中の障害リカバリ処理を、設定により停止できるようになりました。
7. NAT 装置を経由する拠点がミキサー会議に参加できるようになりました。
8. SNMP 機能を追加しました (RFC1157、RFC1213 準拠)。
9. 会議と拠点グループに対する操作や表示を制限できるアクセス制御機能を追加しました。
10. 会議予約時の会議番号の自動採番機能を追加しました。

仕様変更

1. 異なる SIP ドメインに所属する SIP アドレスの SIP 登録要求があったとき、障害履歴には従来「403 エラー」だけが記録されていましたが、さらに当該 SIP ドメインを表示する「未知の SIP ドメイン」という障害履歴を出力するようにしました。
2. アドホック会議を作成しようとしてその会議番号が既存の会議番号等と重複していて作成に失敗した場合、「無効なアドホック会議番号」という障害履歴を記録するようにしました。
3. システム情報の画面に以下の項目が表示されるようになりました。
 - ソフトウェアリビジョンの欄に作成日時が表示されるようになりました。
 - ブート ROM のバージョンが表示されるようになりました。
 - 音声ミキシングプログラムのバージョンが表示されるようになりました。
4. 会議履歴に以下の変更を加えました。
 - 会議履歴の詳細のページに拠点 PJP の機種名とファームウェアのリビジョン番号を表示するようにしました。
 - 会議に参加しなかった拠点の情報も会議履歴の詳細のページに表示するようにしました。
 - 会議に参加した PJP の中で、リビジョン番号の最新のものを機種ごとに調べ、最新でなかった拠点について、会議履歴の詳細ページの中のリビジョン番号の欄の背景を赤く表示するようにしました。

ご注意 本リビジョンをまたぐバージョンアップ / ダウンを行うと、それまで記録されていた会議履歴の情報がすべて消去されます。会議履歴情報が必要な場合、CSV ファイルに出力した後にバージョン変更作業を行ってください。CSV ファイルへの出力方法については取扱説明書をご確認ください。

5. 通話履歴に以下の変更を加えました。
 - 従来一通話ごとに履歴を記録していましたが、これを接続時と切断時に分けてそれぞれ記録するようにしました。
 - 会議番号へ発信した場合、従来着番号欄には会議番号だけが表示されていましたが、これを「会議番号 -> 実際の着信先」のように表示するようにしました。
 - 何を契機として呼接続 / 切断されたのか理由を表示するようにしました。

ご注意 本リビジョンをまたぐバージョンアップ / ダウンを行うと、それまで記録されていた通話履歴の情報がすべて消去されます。通話履歴情報が必要な場合、CSV ファイルに出力した後にバージョン変更作業を行ってください。CSV ファイルへの出力方法については取扱説明書をご確認ください。

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

6. 会議中に参加 PJP からの登録削除の要求により、SIP 登録を削除した場合、その端末を一旦会議から退室させるようにしました。
7. 途中退室した拠点から、会議の別の参加拠点へ発信したとき、従来は 403 エラーとして接続を禁止していましたが、これを会議室番号へ発信したときと同様に再入室できるようにしました。
8. PJP-50R において「追加番号入力モード」状態を保持し、PJP-MC24 から発着信操作ができないことを検知した場合、その PJP-50R を一旦会議から切断するようにしました。
9. SIP ドメイン設定の初期値を "SIP_DOMAIN" とし、SIP ドメインの文字列が設定されていない状態にはならないようにしました。
10. 未レジストの PJP 端末からの発信はできないようにしました。発信しようとする 403 エラーとなり、障害履歴には「未レジスト発信」という履歴が記録されます。
11. 通話中の PJP 端末について、レジストタイムアウトまたはレジスト削除となった場合、従来は PJP-MC24 の開催した会議の通話だった場合にのみ当該端末の呼を切断していましたが、それ以外の通話の場合でも切断するようにしました。
12. 会議履歴の CSV ファイル出力において、会議履歴、参加拠点一覧、通話履歴も出力するようにしました。
13. 会議状況表示において、呼接続していない拠点は「不参加」または「参加予定」と表示されていましたが、最大 4 拠点会議において、呼接続はしていないが入室はしている状態の拠点を「会議参加中」と表示するようにしました。
14. ログインユーザーの登録数を最大 200 個に拡張しました。
15. 最大予約件数について、最大 50 件または最大 500 件のどちらかを選択できるようになりました。最大 500 件を選択した場合には、毎日開催などの繰り返し開催の予約が制限されます。
16. 拠点グループの登録数を、最大 1000 個に拡張しました。また、従来 管理者モードでのみ登録可能でしたが、一般ユーザーモードでも登録できるように変更しました。
17. 起動時に起動理由を障害履歴に記録するようにしました。
18. 通話中 / 接続中 / 切断中の呼がある時は、SIP ドメインの設定変更を禁止するようにしました。
19. アドホック会議には会議名称が無いため会議履歴で名称欄が空欄でしたが、会議状況ページに表示される「adhoc: 会議番号」を名称として会議履歴に表示するようにしました。
20. 登録情報の最大数を拡大したことによりコンフィグのファイルサイズが増加したため、コンフィグファイルを圧縮して保存するようにしました。

ご注意 本リリース以前から本リリース以降にバージョンアップする場合はそのままご使用になれます。しかし本リリース以降から本リリース以前にバージョンダウンする場合には、バージョンダウン後に工場出荷状態に戻す操作が必要になります。工場出荷状態に戻した場合、すべての設定情報が消去されてしまいますのでバージョンダウン操作を行う前に拠点設定やコンフィグ情報を保存してください。
工場出荷状態に戻す方法やコンフィグ情報の保存方法については取扱説明書をご確認ください。

不具合修正

1. 会議中に全拠点間を接続し直す特番と重複する番号のアドホック会議を作成できてしまう不具合、およびもし重複する番号のアドホック会議を作成してしまった場合、全ての会議で会議中に全拠点間を接続し直す特番へ発信できなくなってしまう不具合を修正しました。
2. ある PJP1 から別の PJP2 へ発信しての呼び出し中に、PJP1 における発信キャンセル操作と PJP2 におけるオフフック操作を同時に行うと、タイミングにより PJP2 のリングングが鳴り放しになってしまう場合がある不具合を修正しました。
3. RTCP Sender Report が送信されない不具合を修正しました。

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

5. オンフックしたのにセッションタイムアウトまで通話状態が「切断中」のまま切断されない状態となる場合がある不具合を修正しました。
6. 会議の参加 PJP の複数の接続呼のうち、一部の呼が正常に切断できない状態だと、その PJP がオンフックして会議から退室しても、また会議に呼び戻されてしまう不具合を修正しました。
7. レジストされていないのに、会議状況の拠点の状態が「不在」とならない場合がある不具合を修正しました。
8. 会議終了の際に参加 PJP へ到達不能だった場合、会議が終了してもその接続していた呼はセッションタイムアウトまで通話状況に表示される不具合を修正しました。
9. 日本語オンラインマニュアルを表示した後に、メインページを英語表示に切替えると、日本語オンラインマニュアルのメニューが正しく表示されない不具合を修正しました。
10. 不揮発性メモリに未保存の履歴情報がある状態でリスタートさせる、もしくは履歴情報を不揮発性メモリに保存している最中にリスタートさせると、次に履歴情報を不揮発性メモリに保存するときハングアップしてしまう場合がある不具合を修正しました。
11. 予約会議が終了したとき、将来の開催予定が無くなったにも関わらず、その予約が削除されない場合がある不具合を修正しました。
12. ミキサー会議室への複数同時着信時、自動受話されない呼がある不具合を修正しました。
13. 会議開始後、自動招集直前に会議を終了すると、終了処理がすぐに完了しないで、5 分間「終了処理中」状態が継続する場合がある不具合を修正しました。
14. 9 拠点以上参加の最大 24 拠点会議で、開催会議終了時に呼が切断されずに残る場合がある不具合を修正しました。
15. 会議の開催中に PJP-MC24 の電源をオフ / オンし、再起動後、参加 PJP のセッションタイマーが切れる前にそれらの PJP を参加者とするミキサー会議を開催すると、一部の PJP が自動招集されない不具合を修正しました。
16. 会議に参加中の拠点を会議から強制切断するとリポートする場合がある不具合を修正しました。
17. 最大 10 拠点会議の参加 PJP において、既に 1 本以上呼接続している状態でトポロジ自動構成により PJP-MC24 へ自動発信したとき、PJP-MC24 側の自動受話より前に素早く PJP 側でオンフックし発信キャンセルしてしまうと、PJP-MC24 がトポロジから外される不具合を修正しました。
18. 拠点設定において、ある拠点番号 1 が別の拠点番号 2 に前方一致する文字列だった場合 (例えば、拠点番号 1 ="20", 拠点番号 2 ="201" のような場合)、拠点番号 1 に対応する拠点設定を削除しても、そのレジスト情報が削除されない不具合を修正しました。
19. 会議の開催中に拠点設定を CSV ファイルで一括更新すると、会議に接続することができなくなる不具合を修正しました。
20. ミキサー会議において、拠点から受信した RTP パケットの timestamp 値が不連続にジャンプすると、極めてまれなタイミングでリポートする場合がある不具合を修正しました。
21. セッションタイムアウト時に、同一 IP アドレスで異なる SIP アドレスの別の接続も同時に切断される場合がある不具合を修正しました。
22. SIP サーバー機能において、SIP リクエストの再送失敗または 481 応答により呼が切断された場合でも、その直後のあるタイミングに受信したリクエストは転送してしまう不具合を修正しました。
23. 最大 24 拠点会議で到達不能の拠点を切断した後、再入室できなくなる不具合を修正しました。
24. メッシュ接続設定の PJP からミキサー会議に対し発信すると、PJP-MC24 の全ての接続呼が切断される場合がある不具合を修正しました。
25. ファームウェアの更新直後にリポートを繰り返す場合がある不具合を修正しました。
26. 「保守」→コンフィグの管理の「コマンドの入力」ページからコマンドを実行した時に、結果が出力されない場合がある不具合を修正しました。

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

27. リポートログが外部の syslog サーバーに送信されない不具合を修正しました。
28. PJP 側から発信して会議室へ入室するときに、何らかの原因でその呼接続に失敗すると、元々 PJP-MC24 側から招集したのではないにも関わらず、自動招集によりその PJP を接続させようとする不具合を修正しました。
29. PJP 側から PJP-MC24 の会議室に着信したとき、その着信を契機に同時に PJP-MC24 から PJP へ発信してしまい、会議室に接続することができない場合がある不具合を修正しました。
30. 拠点からの接続時に、PJP-MC24 からの 200 OK に対する拠点からの ACK が PJP-MC24 に届かず、PJP-MC24 が 200 OK を再送している間に、その同じ拠点から再着信すると、着信可能にも関わらず 486 応答を返す場合がある不具合を修正しました。
31. ミキサー会議において、会議室に対し同時に複数着信すると、接続後すぐに切断される場合がある不具合を修正しました。
32. 拠点からミキサー会議に発信して接続直後にすぐ切断すると、切断のタイミングによっては以下の現象となる場合がある不具合を修正しました。
 - それ以降会議に入室できなくなる (接続はするが PJP-MC24 側からすぐ切断される)
 - そのとき接続していた全ての呼が強制切断される
 - PJP-MC24 がリポートする
33. 会議履歴ページの会議日時表示において、開始日時は日付も表示されるのに終了日時は時刻しか表示されないために、日付をまたいだ会議では終了日が分からない不具合を修正しました。
34. 最大 10 拠点会議においてガイド音の鳴らない場合がある不具合を修正しました。
35. 拠点設定において、拠点番号が「アドホック会議の prefix」または「特番」と重複しているときのエラーメッセージが不適切な不具合を修正しました。
36. 新規に会議を予約するとき、既存の会議番号と重複する会議を予約しようとしてエラーになった後、続いて既存の拠点番号と重複する会議を予約しようすると、今度は会議番号との重複は無いにも関わらず、拠点番号と重複している旨のエラーメッセージと共に会議番号と重複している旨のエラーメッセージが同時に表示される不具合を修正しました。
17. administrator アカウントのパスワードが設定されていない場合、または無名ユーザーのパスワードとは異なる administrator のパスワードが設定されている場合に、ブラウザにて "http://(IP アドレス) " を URL に指定して最初を開く認証ダイアログから administrator としてログインできない不具合を修正しました。
38. 会議設定ページを複数のブラウザで同時に開き、それぞれ別の会議予約を変更しようとする、異なる会議番号なのに会議番号重複エラーと表示される場合がある不具合を修正しました。
39. 無名ユーザーのパスワードを初回に設定した時に、ページを閉じて再ログインを促すメッセージが表示されない不具合を修正しました。
40. 「システム設定」の QoS の設定 (ToS, CoS 設定) または RTP 送信間隔の設定画面で適用ボタンを押すと、「入力フォームの有効期限が切れました。…」と表示される不具合を修正しました。
41. 設定画面およびオンラインヘルプについて、文章の修正・追記や誤記の訂正を行いました。

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

Rev.1.03.10 (更新日：2008/7/4)

機能追加

1. 設定や状態を記録する「レポートファイル」が作成できるようになりました。
2. ガイド音の音量調整ができるようになりました。
MAX(大、初期設定) / MID(中) / MIN(小)
3. 会議の終了予定時刻前に全参加拠点が退室した場合でも、会議を終了させることができるようになりました。
4. SIPセッションタイマーのタイムアウト時間の最大値を設定できるようになりました。これにより拠点の異常状態を検出するまでの時間を早くすることができます。
5. 会議開催中に、全参加端末を接続し直す「再接続」機能を追加しました。GUIからの操作、または、参加拠点が「再接続特番」に対して発信することで「再接続」機能が動作します。
6. 会議開催中に参加中の拠点を、強制的に退室させる機能を追加しました。
7. QoSに対応しました。SIP, RTP パケットに ToS 値、CoS 値を設定できるようになりました。

仕様変更

1. 出力されるログの種類 of 初期設定を見直しました。
2. 本体に記録できるログの最大行数を、1000 行から 3000 行に変更しました。
3. SIP UA でセッションタイムアウトが発生した場合に、ログと障害履歴を出力するようにしました。
 - 出力メッセージ
[日本語] セッション timeout
[英語] SIP UA Session timeout
4. 会議予約の追加 / 変更する場合の参加拠点について、開催時間の重なる別の会議が予約済みであっても、その会議が既に終了していれば選択できるようにしました。
5. 以下の場合、異常が発生した拠点を外して会議を開催または再接続するようにしました。
 - SIP リクエストの再送エラー
 - SIP サーバーのセッションタイムアウト
 - リモート制御時の生存確認に失敗した場合
6. ネットワーク障害を検出した時の処理を見直し、障害が発生した場合のトポロジの組み直し方法を改善しました。
7. 「最大 10 拠点」「最大 24 拠点」会議において、会議から一旦退室後、再入室する場合の動作を見直し、再入室時にネットワーク障害が発生していても障害復旧後自動的に招集されるようにしました。
8. 会議に参加予約された拠点について、会議時間中でも会議に参加していなければ、他の拠点に発信できるようにしました。
9. リスタート時に監視情報 (会議履歴、通話履歴、障害履歴) を不揮発性メモリに保存するようにしました。
10. RTP パケット送出間隔が変更できるようにしました。
20ms(初期設定) / 40ms / 60ms
11. 会議動作や SIP パケットについての詳細なログが記録できるようにしました。
12. 参加拠点へのリモート制御に失敗した場合、障害履歴に記録されるようにしました。
 - リモート操作中にエラーが発生し、リモート制御に失敗した時の出力メッセージ
[日本語] リモート制御失敗
[英語] Fail to RC

PJP-MC24 ファームウェア更新履歴

- ネットワーク疎通の確認に対して応答がない時の出力メッセージ
 - [日本語] リモート制御失敗
 - [英語] Fail to RC
- ネットワーク疎通の確認に対して応答がない時の出力メッセージ
 - [日本語] 応答なし
IP address
 - [英語] No response
IP address
- 参加PJPの設定でリモート制御が有効になっていない時の出力メッセージ
 - [日本語] リモート制御無効
IP address
 - [英語] RC is not valid
IP address

不具合修正

1. ある会議を開催して終了したとき、その終了した会議以前に開催中だった会議に対して再入室ができない、及び、会議履歴においてそれらの会議に対する通話履歴が誤って表示されるバグを修正しました。
2. 「最大4拠点」会議の開催中に、その会議から途中退室した拠点同士で別途通話を行うと、その会議の状況表示において、それらの拠点は退室したにも関わらず「会議参加中」と表示されてしまうバグを修正しました。
3. 会議の招集中に招集「中止」ボタンを押しても、押すタイミングによっては、正しく動作しない事があるバグを修正しました。
4. 参加拠点が全て不在の予約会議を開催すると、会議終了予定時刻にリポートする必要があるバグを修正しました。
5. 会議開始時に変更した参加PJPの設定が、会議終了時に書き戻されない場合があるバグを修正しました。
6. PJP-MC24が連結動作している時に、スレーブ側のLANケーブルを抜挿するとスレーブ側への音声不通になるバグを修正しました。
7. 拠点設定に登録されていない拠点を含む会議を開催すると、不在にも関わらずその拠点を呼び出し続けるバグを修正しました。
8. 日時を指定しない会議予約を重複登録した時の英語のエラーメッセージが正しくないバグを修正しました。
9. 「最大4拠点」「最大10拠点」会議を開催中にその会議番号に発信しても、404エラーとなり接続できない場合があるバグを修正しました。
10. 会議への招集処理が完了している端末に対して招集中止操作をすると、ガイド音が鳴り放しになるなどの現象が発生する可能性があるバグを修正しました。
11. GUIにおけるクロスサイト・リクエスト・フォージェリの脆弱性問題に対応しました。